

第3節 アンケート分析（モニター回答分）

1 総括（全体）分析

○単純集計結果（項目・設問別）

問番号と項目	設問	回答(上段:割合 下段:回答数)						
		そう思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり そう思わない	そう思わない	無回答	
問 1	生活基盤 が整った まち	地域産業が盛んでまちに 元気があると思う	12.7	33.9	17.8	25.4	8.5	1.7
			15	40	21	30	10	2
		目的地までの移動がしや すいまちだと思	29.7	30.5	16.1	15.3	7.6	0.8
			35	36	19	18	9	1
		道路、公園、上下水道、 水路などの基盤整備が 整って暮らしやすい	39.8	31.4	12.7	10.2	5.1	0.8
			47	37	15	12	6	1
		計	27.4	31.9	15.5	16.9	7.1	1.1
			97	113	55	60	25	4
	安全なま ち	災害、犯罪、事故などが 少ない安全なまちだと思 う	55.1	35.6	5.1	2.5	0.8	0.8
			65	42	6	3	1	1
		消防団や自主防災組織 等の活動が活発で、地域 住民の防災意識、危機 管理意識は高いと思	22.9	37.3	24.6	12.7	1.7	0.8
			27	44	29	15	2	1
		自主防災組織の活動、 救命講習、交通安全運 動などに参加したいと思 う	25.4	27.1	27.1	15.3	4.2	0.8
		30	32	32	18	5	1	
		計	34.5	33.3	18.9	10.2	2.3	0.8
			122	118	67	36	8	3
	安心でき るまち	困った時などには、地域 に暮らす人同士での助け 合いができるつながりが あるので安心だと思	36.4	32.2	14.4	11.9	3.4	1.7
			43	38	17	14	4	2
		生活習慣の改善に取り 組んだり、健康診断や健 康づくりに参加したりする など、自分の健康管理に 日頃から気を付けている	42.4	37.3	13.6	2.5	1.7	2.5
			50	44	16	3	2	3
		地域福祉に関するボラン ティア活動等に参加して みたいと思	25.4	32.2	16.9	16.1	6.8	2.5
		30	38	20	19	8	3	
	計	34.7	33.9	15.0	10.2	4.0	2.3	
		123	120	53	36	14	8	
心にゆと りを感じ るまち	やりたいことや夢中にな れることがあり、生活が 充実している	31.4	36.4	20.3	5.9	3.4	2.5	
		37	43	24	7	4	3	
	地元の歴史、伝統文化、 地域行事に市民として誇 りや愛着を感じている	31.4	33.9	20.3	10.2	1.7	2.5	
		37	40	24	12	2	3	
	環境美化の取り組みが 進んでおり、まちがきれ いで気持ちがいい	27.1	44.1	13.6	10.2	2.5	2.5	
		32	52	16	12	3	3	
	計	29.9	38.1	18.1	8.8	2.5	2.5	
		106	135	64	31	9	9	
大竹を愛 する人づ くり	大竹のよいところを知っ ている	27.1	49.2	10.2	10.2	1.7	1.7	
		32	58	12	12	2	2	
	市外の人に大竹の悪口 を言われたら腹が立つ	43.2	32.2	15.3	4.2	3.4	1.7	
		51	38	18	5	4	2	
	あなたの暮らす地域が好 きだ	55.9	23.7	15.3	0.8	2.5	1.7	
	66	28	18	1	3	2		
	計	42.1	35.0	13.6	5.1	2.5	1.7	
		149	124	48	18	9	6	

○ 問1の各設問において、「そう思う」・「少しそう思う」・「どちらでもない」・「あまり思わない」・「そう思わない」と答えた人の割合を算出し、全体に占める肯定的な回答（「そう思う」と「少しそう思う」の和）の割合の値の毎年の動きにより、市民の幸せ感が高まっているかどうか確認します。

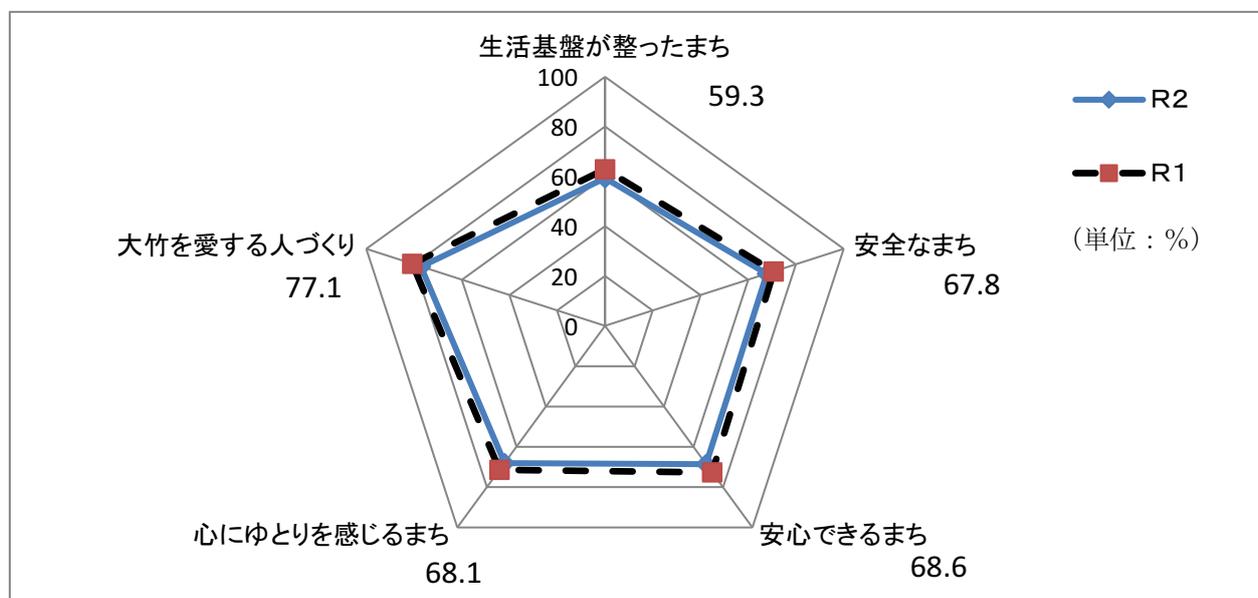
○ 問2（市民自治）については、問1と同様の方法により、「まちづくりを自分自身の問題として捉え、行政と一緒に考え行動する」わがまちプランに定める市民自治の理念が広まっているかどうか確認します。

(1) 「わがまちプラン」基本目標関連項目（問1）について

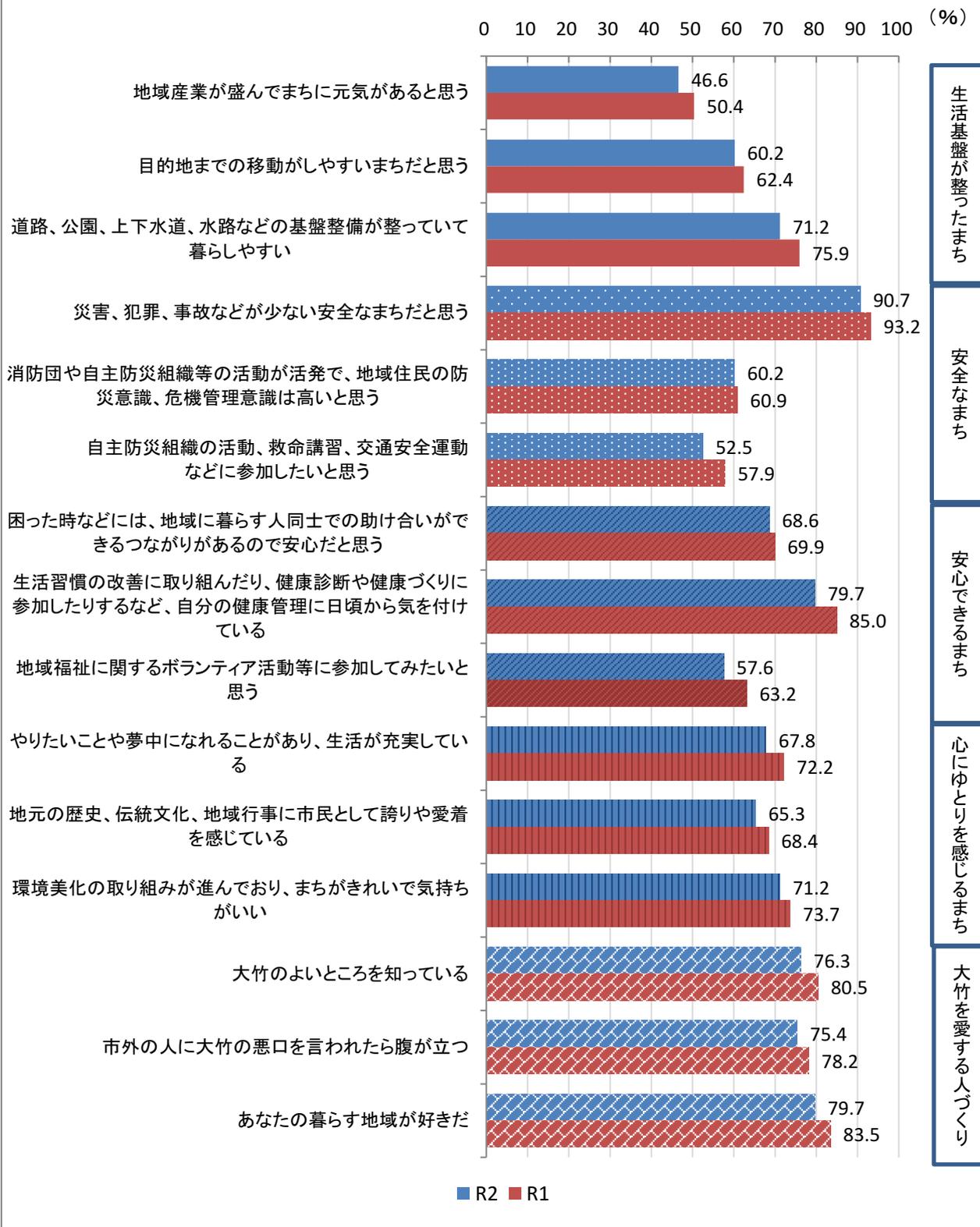
モニターには、前年度と比べて良くなっているのかどうかを伺っています。

問1全体の肯定的な回答（「そう思う」、「少しそう思う」）の割合は、前年度からやや減少し、68.2%でした。7割近くの人から肯定的な意見を得られていますが、全ての項目で前回数値を下回っています。新型コロナウイルスの影響なども考えられますが、さまざまな行政課題を着実に解消し、市民が幸せを実感できるような取組を進めていくことが求められます。

項目	肯定的回答の割合（%）	
	R2	R1
生活基盤が整ったまち	59.3	62.9
安全なまち	67.8	70.7
安心できるまち	68.6	72.7
心にゆとりを感じるまち	68.1	71.4
大竹を愛する人づくり	77.1	80.7
問1全体	68.2	71.7



1年前と比べてどうかについて肯定的意見の割合



全ての設問で、前年度より肯定的な回答（「そう思う」、「少しそう思う」）の割合が減少しています。このうち、「地域産業が盛んでまちに元気があると思う」の肯定的な回答の割合が唯一5割を下回っています。

(2) 市民自治（問2）について

問2全体での肯定的な回答（「そう思う」、「少しそう思う」）の割合は、前年度より0.9ポイント減少しましたが、依然として高い水準を維持しています。

このアンケートのモニターに応募していただいた皆さんは、普段から、まちづくりに興味をもち、自分が暮らす地域をよいまちにするために、自らが考え行動しようとする市民自治の理念が根付いている人が多いようです。

項目	肯定的回答の割合（%）	
	R 2	R 1
あなたの暮らす地域のことに普段から興味をもっている	80.5	80.5
自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい	70.3	72.2
問2全体	75.4	76.3

(3) 一般の回答との比較

一般とモニターでは、尋ね方が違うので、単純に比較することは難しいですが、モニターの肯定的な意見は、設問「道路、公園、上下水道、水路などの基盤整備が整っていて暮らしやすい」以外、一般の回答に比べて高くなっています。特に「地域福祉に関するボランティア活動等に参加してみたいと思う」、「大竹のよいところを知っている」、「市外の人に大竹の悪口を言われたら腹が立つ」、「あなたの暮らす地域のことに普段から興味をもっている」、「自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい」の各設問は、20ポイント以上高く、中でも「自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい」は40ポイント以上も上回っています。

